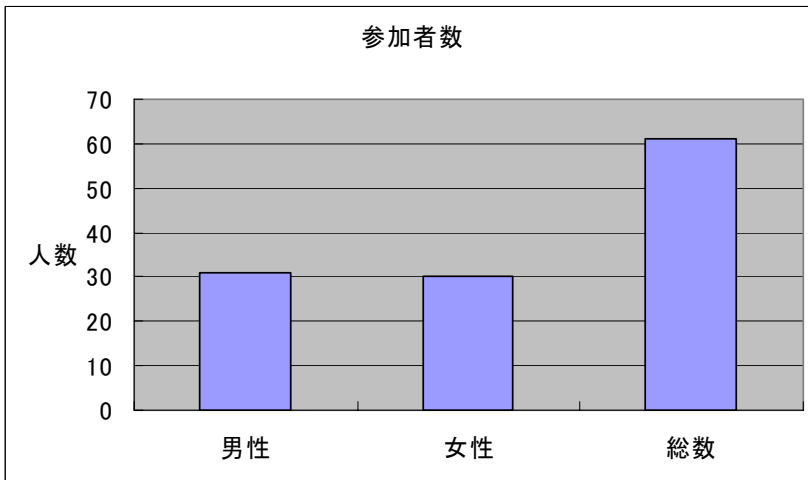
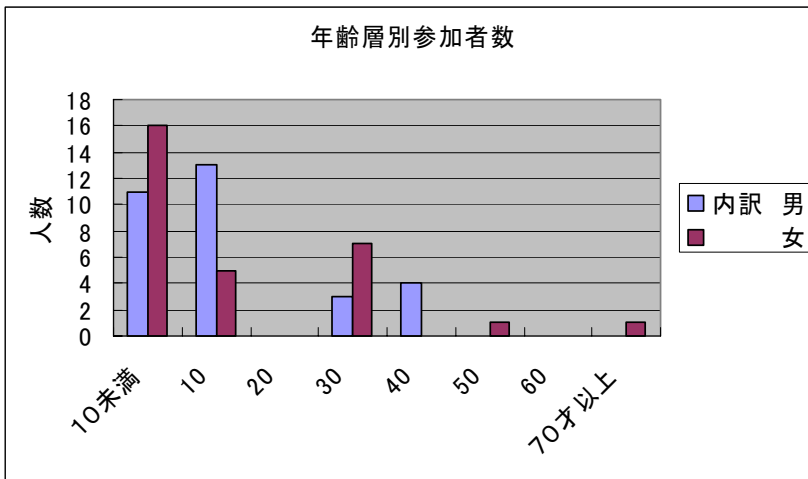


【アンケート集計結果】



【記述欄について】

設問 「自分でもやってみようと思ったこと」自由記述数の多い3例。

- ・エコバッグを利用する・・・21
- ・節電を心がける・・・10
- ・ごみを少なくする・ごみのリサイクルをする・・・9

## Ⅱ. にっしんエコフェスタ 2005

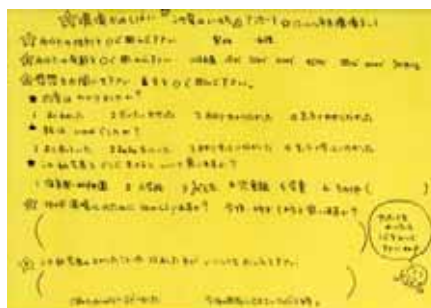
上演紙芝居； 「この星のいのち」  
「舟淵博士の島」  
「にしかね家のみんなの約束」 各1回上演  
観客数； 191人（アンケート回収数）  
会場写真；

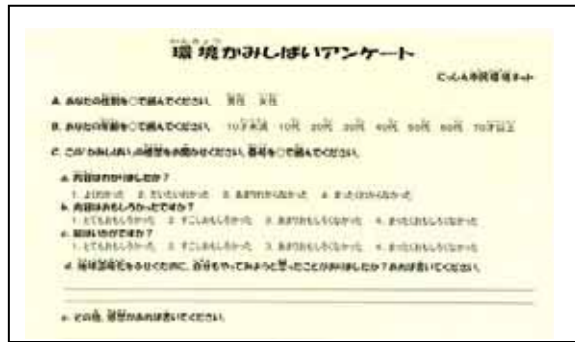


アンケート結果のまとめ；

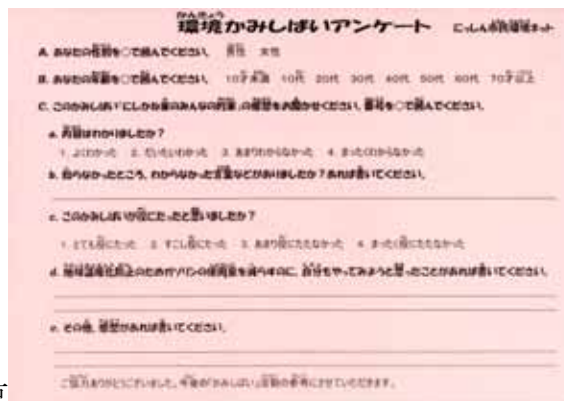
### 【アンケート内容】

この星のいのち



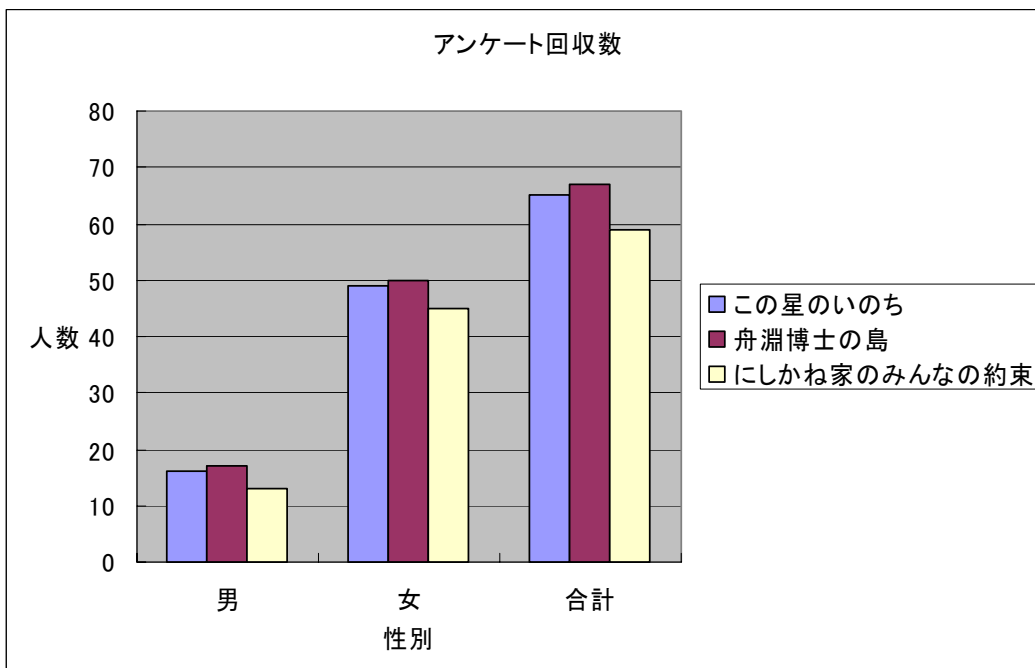


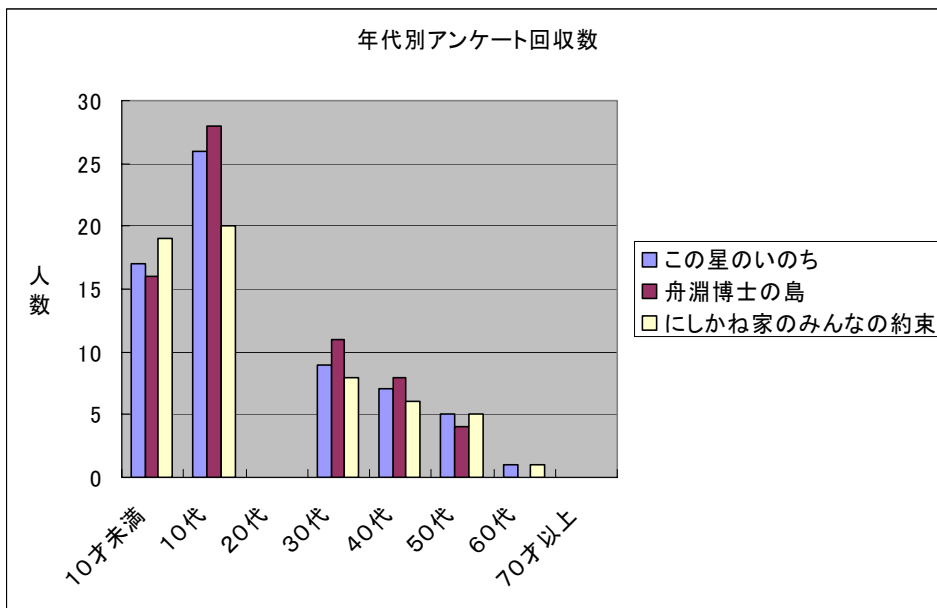
舟淵博士の島



にしかね家のみんなの約束

【アンケート集計結果】





### 【記述欄について】

「この星のいのち」 (消費電力問題)

設問 「地球温暖化のために何かしていますか？今後何をしようと思えますか？」

自由記述・・・数の多い3例。

- ・人の居ない部屋の電灯はこまめに消す・・・17
- ・節電を心がける（具体的な行動の記載なし）・・・17
- ・エアコンの使用を控えめにし、かつ設定温度を適切にする・・・6

「舟淵博士の島」 (ごみ問題)

設問 「地球温暖化をふせぐために、自分もやってみようと思ったことはありますか？」

自由記述・・・数の多い3例。

- ・マイバッグを持参してレジ袋をことわる・・・13
- ・節電を心がける（具体的な行動の記載なし）・・・9
- ・ごみの減量を心がける（具体的な行動の記載なし）・・・8

「にしかね家のみんなの約束」 (ガソリン消費量問題)

設問 「地球温暖化防止のためガソリンの使用量を減らすのに、自分もやってみようと思ったことがあれば書いてください」

自由記述・・・数の多い3例。

- ・近い距離は車を使わず歩くようにする・・・27
- ・買い物など比較的近い所は自転車を利用する・・・9
- ・出来るだけ公共交通機関を利用するようにする・・・7

## 【感想】

紙芝居の対象年齢が少し高めだったが、小学校低学年であっても記述欄にしっかりとした意見や行動の決意が書かれていた。年齢が低くても普段受ける情報とこの紙芝居の内容とが関係づけられて書かれたものであろうか。そういった面を気遣う大人からの意見には「内容が難しく子どもには理解されない」との意見が見られた。

何度も情報に触れ行動につなげるためのリマインド効果は期待できそうです。

## 事業全体をとおして

### 良かった点

1. 紙芝居を作成・発表する過程で、アイデアをいただいたり、脚本を考えていただいたり、読み手になっていただいたりと延べ55人という予想以上の人に協力いただくことができ、地球温暖化防止の考えが広く伝わったと思います。
2. 100人の「ともだち」を作る目標であったが、380人以上の人が紙芝居を観てくれました。アンケートによると、地球温暖化防止の活動をしなければという気持ちを多くの人が持ってくれたと思われます。
3. 3人のイラストレーターを発掘できました。
4. 子育て・福祉等で活動する人にも出会うことができ、今後の協力関係が築かれた。

## 反省点

1. 作成段階での協力者を呼びかける時間が不足していました。事業実施期間が一年間は必要と思われます。
2. 独自のチラシを作成し宣伝を広くすれば、更に多くの人に見てもらえたのではないかと反省しています。

## 4. 今後の予定

今後の活動としては、単に紙芝居をするだけでなく、紙芝居をツールとして地球温暖化防止の考えを普及するために次のような企画を考えています。

そうして、日進市民のみなさんに行動すべき方向性を掴んでいただきたいと思います。更に、多くの方が実践するようになれば幸いです。

- (1) 紙芝居を子供会などで上演し、多くの人に環境に対する考えを普及する。
- (2) 紙芝居で扱ったテーマに沿った環境講座を開催する。  
例)、グリーンコンシューマについての講義と実習
- (3) ごみの埋め立て処理・焼却処理やリサイクル工程の流れに沿って見学し、そこから見えてくる問題点を実感し、ゴミを出す立場として何をすべきかを認識する。

また、この事業をしたことでいろいろなところから環境教育についての依頼があり、次のことが具体的になりつつあります。

- ・ 18年2月4日（土） 相野山家庭教育推進委員会での紙芝居上演と講師の依頼
- ・ 日進市内の高齢者への昼食会をしているボランティアグループ（たらの会・たんぼぼ）から紙芝居上演の依頼
- ・ 来年度、日進市役所と協働し多様な機関への紙芝居上演ができるよう検討中
- ・ 来年度にむけて、市内の子ども会への紙芝居上演プログラム紹介を計画中

いずれも今年度行った不特定多数の人を対象とした上演ではありませんが、依頼主体のニーズに合わせた紙芝居を使い、上演するだけではなく「自分には何ができるのかを考え、行動を決意する」ことができるようにファシリテートしていきたいと思います。

## 5. 終わりに

この事業をおこない、市内で活動をしていても今までは共に活動することがなかった方達と出会うことができました。今回出会うことができた方達は環境を良くしたいという思いも強くお持ちで、相談や協力依頼には快く応えてくれました。

また、主体的に協力してくださった方の意見を尊重することで、今までのメンバーだけで作ったのとは違った雰囲気のものになりました。

実施期間中メンバーもとても楽しみながら携わることができたことは、今後の活動の継続性や手法を考える上で良い経験になりました。

